

アクイア認定サイトビルダー - Drupal 9 学習ガイド

本資料は「アクイア認定サイトビルダー - Drupal 9」試験の学習ガイドです。このガイドでは、試験の構成とトピックの解説、試験で出題される問題の性質を理解することに役立ちます。

1. [試験概要](#)
 2. [試験取得までの道のり](#)
 3. [試験ドメイン](#)
 4. [自己評価](#)
 5. [試験の準備](#)
 6. [リソース集](#)
-

1. 試験概要

試験名 : アクイア認定サイトビルダー - Drupal 9
試験時間 : 75分
受験料 : 155ドル
問題数 : 50問
合格ライン : 68%

アクイア認定サイトビルダーは、コアモジュールおよび拡張モジュールを使用してDrupalサイトを構築するプロフェッショナル向けの資格です。この試験は、Drupalサイトビルダーのスキル、知識の検証を目的として設計されています。この試験では、Drupal 9の知識と、Drupalの機能、コンテンツとユーザー管理、コンテンツモデリング、サイト表示、コミュニティとOSSプロジェクト、モジュールとテーマ管理、セキュリティ、パフォーマンスなどの領域に焦点を当てています。

この試験は、受験者の次の能力を検証します。

- Drupal 9をベースとしたソリューションのプランニング、構築、管理
- サイト構築に関するコア Drupal のプラクティスに関する理解
- Drupal サイト構築ツールを用いたアプリケーションの開発および保守
- 新規のDrupalモジュール、テーマのインストールおよび構成

このレベルで必要となる基本的な知識およびスキルには、次のエリアおよび対象コンポーネントがすべて含まれます。

Drupalの知識

- Drupalを使用した専門的な経験
- Drupalサイトのセットアップと構成
- モデルコンテンツアーキテクチャ
- Drupalコンテンツとユーザーの管理
- コントリビュートモジュールとテーマのインストール、構成

Web、ITの知識

- DrupalサイトとWebアプリケーション開発の経験
- HTML
- 基本的なCSS、JavaScript/jQueryに関する知識
- 基本的なPHPに関する知識

2. 認定取得までの道のり

Drupal入門コースを受講する

試験を受験予定の全ての方は、Acquia AcademyのDrupal入門コースに[無料でアクセス](#)できます。Drupalサイトビルダー向けに次のコースを提供しています。Acquia Academyにログインしてご活用ください。

- [Drupal 9 Site Building](#)

コースを受講した後は、コースで学んだ概念を補強するために、自分で小さなウェブサイトを構築してみましょう。

実務経験を積む

コースを修了したからといって、認定試験を受ける準備ができているとは限りません。試験を受験するためには、いくつかの実務経験が必要です。少なくとも2~3のプロジェクトに取り組み、実務経験を積むことをお勧めします。

自己評価を行う

試験を受けることを決めたら、試験でカバーされている領域とトピック、およびそれらの相対的な重みを勉強することをお勧めします。また、試験の構成でカバーされているドメイン/トピックに対して、自分の得意分野と不得意分野の[自己評価](#)を行う必要があります。これは経験豊富なDrupalサイトビルダーにお勧めの出発点です。

学習ガイドを活用する

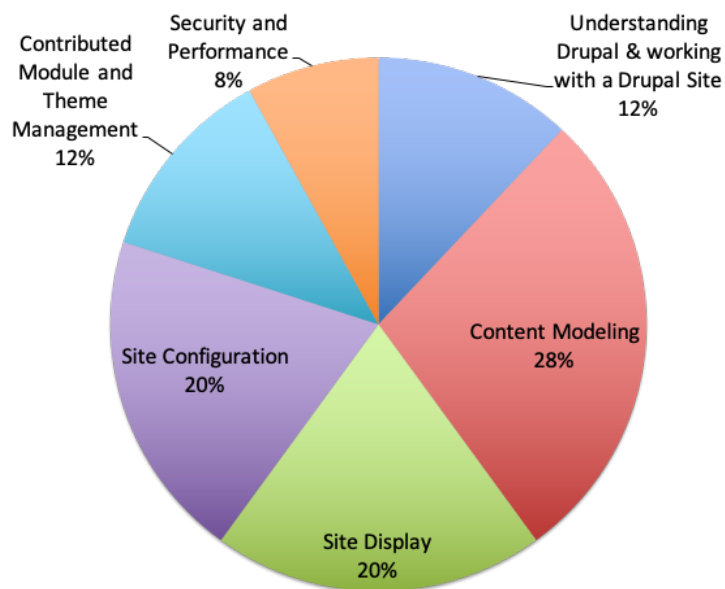
自己評価に基づいて、いくつかのドメインやトピックの知識や経験を得る必要があるかもしれません。Drupalを学ぶ最善の方法は、実際に作業したり、実験したりすることです。本ガイドの[試験の準備](#)や[リソース集](#)が参考になります。

試験を受ける

この段階で、あなたは試験を受ける準備ができているはずですが、[アクイア認定 受験方法](#)のページにアクセスして受験方法を確認します。

3. 試験ドメイン

ドメイン	問題数
1.0 Drupalの理解とDrupalサイトの対応	6
2.0 コンテンツモデリング	14
3.0 サイト表示設定	10
4.0 サイト構成	10
5.0 コントリビュートモジュールとテーマ管理	6
6.0 セキュリティとパフォーマンス	4
合計	50



4. 自己評価

試験のドメインとトピックに関して、スキルと専門知識の自己評価を行うことをお勧めします。各トピックに対して、あなたのスキルを0～10段階でランク付けします。知識や経験が全くない場合は0を、そのトピックを完全にマスターしている場合は10とします。

ドメイン	トピック	スコア
1	Drupalの理解とDrupalサイトの対応	
1.1	Drupalの差別化された特徴を説明、およびDrupalの用語を理解する能力の実証	
1.2	ページレイアウトに関する提示された例に対し、ブロックに対比するコンテンツを決定	
1.3	コンテンツ、構成およびメンテナンスに関する問題をトラブルシューティングする能力の実証	
2	コンテンツモデリング	
2.1	コンテンツタイプおよびボキャブラリーを用いたコンテンツのモデリング能力の実証	
2.2	コメントタイプおよびコメントを構成し管理する能力の実証	
2.3	ブロックタイプおよびブロックを構成し管理する能力の実証	
2.4	お問い合わせフォームを構成し管理する能力の実証	
2.5	多言語対応コンテンツおよびインターフェースを構成し使用する能力の実証	
2.6	メニュー、メニュー項目およびメニューブロックを構成し管理する能力の実証	
2.7	メディアモジュールを使用したコンテンツ内のリッチメディアを構成し使用する機能の実証	
3	サイト表示設定	
3.1	ブロックシステムを用いたサイトの各種リージョンにおけるコンテンツ表示の制御能力の実証	
3.2	編集、表示に関する各種コンテンツエンティティ(ノード、コメント、ユーザープロフィール、タームなど)のプレゼンテーション能力の実証	
3.3	Drupalのビューズ機能を用いたコンテンツリストの作成、管理、表示能	

	力の実証	
3.4	Layout Builderを使用したコンテンツのレイアウトを構築する能力の実証	
4	サイト構成	
4.1	アカウント設定、コンテンツオーサリング、開発、検索、サイトおよびシステム設定、メディアなどのサイト構成に関する各種オプションを使用する能力の実証	
4.2	環境全体のインポート、エクスポート、構成比較における構成および同期オプションを使用する能力の実証	
4.3	提示されたシナリオに対してユーザーアカウントを構成する能力の実証	
5	コントリビュートモジュールとテーマ管理	
5.1	コントリビュートモジュールを追加、更新、削除する能力の実証	
5.2	コントリビュートテーマを追加、更新、削除する能力の実証	
5.3	コミュニティの参加方法と問題の報告方法を特定	
6	セキュリティとパフォーマンス	
6.1	サイト構成により発生したセキュリティの問題を特定	
6.2	サイト構成に起因するパフォーマンスの問題を特定	

5. 試験の準備

準備が必要なトピックのリストができたら、次の2つの課題に直面することになります。

1. トピックのための文書や知識のリソースを探して勉強する
2. 学ぶべきトピックを網羅した十分な実践的なケーススタディを見つける

知識リソース

Acquia Academyから、関連するトピックのコースを受講して知識をリフレッシュできます。

また、本ガイドの[リソース集](#)に、各学習領域のオンラインリソースとドキュメントのリストがあります。

実践的なケーススタディ

2つ目の課題は、トピックをカバーする十分な実用的な事例を見つけることです。ここでは、準備のための事例を見つけるためのいくつかのアイデアと提案を紹介します。

あなたやあなたのチームが過去1年間に取り組んだDrupalのプロジェクトをいくつか（3～5個）レビューしてみてください。サイトで使用されているコンテンツタイプ、フィールド設定、表示設定、ボキャブラリー、ブロック、メニュー、Viewsを確認してください。

それぞれのプロジェクトについて、以下を考えてみましょう。

- サイトのコンテンツタイプは？
- 各コンテンツタイプのフィールドとフィールドの設定は？
- 各コンテンツタイプに設定されているディスプレイはどうなっていますか？カスタム表示はありますか？ある場合、どのように、そしてどこで使用されていますか？
- どんなボキャブラリーが定義されていますか？制御されているのか、制御されていないのか？タクソノミーはどのように使用されていますか？
- サイトではいくつのカスタムブロックが使用されていますか？カスタムブロックタイプは定義されていますか？ブロックにカスタムフィールドはありますか？どのようにサイトで使用されていますか？
- メニューはいくつ定義されていますか？カスタムメニューはありますか？メニュー項目はどのように管理されていますか？サイト上で使用されているメニューはどこにありますか？
- サイトで使用されているすべてのViewを一覧表示します。各Viewについて、表示、書式、フィールド、ソート、フィルタ、コンテキストフィルタ、リレーションシップを確認してください。サイトでビューがどのように使用されているかを確認します。
- サイトで有効になっているカスタムモジュールを一覧表示します。各モジュールで追加された機能を確認します。

- サイトの環境設定ページに移動します。利用可能なすべてのオプションの下で行われた設定を確認します。各メニュー（ユーザー、コンテンツ作成、開発、検索とメタデータ、RSS配信、システム、メディア、地域と言語）で行われた設定を確認します。
- サイトの機能拡張ページに移動します。多言語セクションでモジュールを有効にします。言語設定とコンテンツタイプの設定で新たに利用可能になったさまざまな設定オプションを確認します。多言語のウェブサイトを構築するために必要な設定内容を確認します。

さらに深く考えてみましょう。

- なぜそのような構成になっているのか？
- 何を変更したり、改善することができますか？
- クライアントによって提起された問題やサポート要求は何ですか？
- 初期設定にどのような変更を加えたのか、またその理由は何ですか？

6. リソース集

Drupalユーザーガイド

Drupalの主要な概念を理解するには、まず[Drupalユーザーガイド](#)を確認してください。

サイトビルダー試験対策講座

「アクイア認定サイトビルダー - Drupal 9」試験の出題範囲を網羅した、全7回の[試験対策対策講座](#)です。試験合格を目指す方はもちろん、Drupalを体系的に学びたい方にもおすすめです。

トピック別 参照資料

1.0 Drupalの理解とDrupalサイトの対応

- [Drupalの理解](#)
- [Drupalのバージョン番号](#)
- [Drupalのシステム要件](#)
- [Drupalの一般的な概念](#)
- [Drupalサイトの管理](#)
- [Drupalサイトでのコンテンツ管理](#)

2.0 コンテンツモデリング

- [データタイプの計画](#)
- [コンテンツ構造の計画](#)
- [コンテンツタイプ](#)
- [Contactモジュールのドキュメント](#)
- [Drupalの多言語ガイド](#)
- [メニューの操作](#)
- [コンテンツ構造の設定](#)
- [Mediaモジュール](#)

3.0 サイト表示設定

- [Viewsのユーザーガイド](#)
- [Viewの操作](#)
- [ブロックの操作](#)
- [Layout Builder](#)

4.0 サイト構成

- [サイト構成の管理](#)
- [ユーザーアカウントの管理](#)

5.0 コントリビュートモジュールとテーマ管理

- [コントリビュートモジュールを見つける・インストールする](#)
- [Drupalの拡張](#)
- [テーマのインストール](#)
- [コントリビュートモジュールの評価](#)
- [コミュニティの貢献方法](#)
- [問題の報告](#)

6.0 セキュリティおよびパフォーマンス

- [サイトビルダー向けの安全な設定](#)
- [Drupalパフォーマンスの改善](#)

本ガイドは以上になります。